

令和5年度 東北農業試験研究推進会議 野菜花き推進部会
野菜研究会（夏期） 開催要領

東北農業試験研究推進会議 野菜花き推進部会長
農研機構東北農業研究センター
畑作園芸研究領域長 佐々木英和

1. 趣 旨

東北地域では、冷涼な気象等を活かした野菜の産地化が進んでおり、エダマメ、アスパラガス等の土地利用型作物も多く導入されている。しかし、労働力不足や近年の気象災害等により、農業経営そのものを維持することすら難しくなっている産地も多い。また、新型コロナウイルス等による人的交流の停滞に伴い、対面での交流の機会が減少している。

そこで本研究会では、野菜栽培における近年多発する気象災害への対策（事前及び事後）について現地視察を行うとともに、特に若手研究員を対象として相互に情報交換を行う。

2. 開催日時 令和5年8月21日（月）13：40～8月22日（火）11：30

3. 開催場所

(1) 現地検討会

- 1) J A全農山形おきたま園芸ステーション（山形県川西町西大塚193）
- 2) アスパラガス圃場（山形県米沢市塩井）

(2) 研究会：山形県農業総合研究センター園芸農業研究所
（山形県寒河江市大字島字島南423）

4. 検討内容

(1) 現地検討会 8月21日（月）13：40～17：30

13：30 JR赤湯駅前集合（東口）・貸し切りバスにて出発

- 1) J A全農山形おきたま園芸ステーション（山形県川西町西大塚193）
- 2) アスパラガス圃場（山形県川西町吉田1494）
- 3) アスパラガス圃場（山形県米沢市窪田町藤泉129-1）

17：30 JR山形駅解散

(2) 研究会 8月22日（火）9：00～11：30

検討課題：各県等における野菜関連研究についての紹介
（若手研究員を対象とした意見交換）

（参考）山形駅（7：45）－南寒河江駅（8：15）

南寒河江駅（11：58）－山形駅（12：22）

5. 参集範囲

東北農政局および公設試験研究機関、県行政・普及部局、大学、農研機構、その他
推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

参加申し込みや参加費、研究会の詳細については別途連絡致します。

農研機構東北農業研究センター 畑作園芸研究領域 塚崎 光
〒020-0198 盛岡市下厨川字赤平4

TEL:019-643-3513 e-mail: tsuka@affrc.go.jp